鳥取市
SQのあるまち

資料提供	
令和８年１１月 11 日	
担当課 （担当）	まちなか未来創造課 加藤・岡墻
電　話	30-8331 （内線 7631）

東京・Tokyo Innovation Base で「鳥取まちなか共創ピッチ」を開催します

～鳥取の挑戦者３組が、共に事業を創る都市部のパートナーを募集～

本市では、空き家・空き店舗などの遊休不動産の利活用を通じて、まちの課題を官民協働で解決しながら、まちの魅力を高めていく「リノベーションまちづくり」に取り組んでいます。

今年度からは新たに、中心市街地の遊休不動産を舞台に、地元の挑戦者（起業・創業を志す個人や、新規事業に挑む法人）と都市部の人材が共創して新規事業を立ち上げる「共創型起業創業プログラム」を実施しています。

このたび、本プログラムの一環として、東京都が設置するイノベーション拠点「Tokyo Innovation Base（TIB）」において、鳥取の挑戦者が自ら事業テーマを発表し、共に事業を創る都市部のパートナーを探す公開ピッチイベントを開催しますので、お知らせします。

１　開催概要

名　称：鳥取まちなか共創ピッチ～地方の遊休不動産を「新規事業の実験場」に変える挑戦者と、共に創るパートナーを探す夜～
日　時：令和８年１１月１６日（月）１８：３０～２０：３０（受付１８：１５～）
会　場：Tokyo Innovation Base（トウキョウ イノベーション ベース）１階
SQUARE-1（スクエアワン）（東京都千代田区丸の内三丁目８－３）
定　員：３０名（事前申込制）
参加費：無　料
対　象：起業や新規事業、地方創生、複業・パラレルキャリアに関心のある都市部の人材など
主　催：鳥取市
共　催：株式会社とりぎん地域デザインパートナーズ、
一般社団法人 Work Design Lab（ワーク デザイン ラボ）
内　容：①開会・主催者説明（鳥取市）
②プログラム趣旨説明（株式会社とりぎん地域デザインパートナーズ）
③地元の挑戦者３組によるピッチ
④参加方法・今後の流れの案内
⑤登壇者・参加者の交流会
⑥閉会

２　登壇者

【地元の挑戦者（ピッチ登壇）】

・原田　伸吾（はらだ　しんご）氏　株式会社つむぎ　代表取締役
・大谷　賢輔（おおたに　けんすけ）氏　鳥取砂丘レンタルトライク Dazzling（ダズリング）代表
・濵﨑　大輔（はまさき　だいすけ）氏　浜崎酒販株式会社　代表取締役社長

【進行】

・伊藤　俊徳（いとう　としのり）氏　一般社団法人 Work Design Lab　理事

３　本イベントの特徴

・完成した事業プランへの出資を募る場ではなく、「これから一緒に事業を立ち上げる仲間」を探す場です。
・登壇者は、福祉・健康、交通・観光、食・体験、小売・食品などの分野で、自らが解こうとしている「課題（事業テーマ）」を直接発表し、参加者と対話・交流します。
・イベント後は、関心を持った都市部人材と面談を行い、意欲や相性、期待値を確認したうえで地元の挑戦者とチームを組成します。各チームは鳥取市中心市街地の遊休不動産を活用した実証事業（社会実験）に取り組み、年度末の事業案報告会を経て、次年度の事業化を目指します。

４　これまでの取組（参考）

令和３年度から令和７年度まで実施した「まちづくりワーケーションプログラム」では、都市部人材と地元人材の延べ７４名が参加し、検討した 11 件のうち６件が事業化しました（2 件は現在も事業化検討中）。本プログラムはその成果を発展させ、遊休不動産を活用した起業・創業の再現性の高い支援プロセスの構築を目指す３か年事業（令和８年度～１０年度）です。

５　参加申し込み方法

Peatix（ピーティックス／一般社団法人 Work Design Lab が受付）から、以下のリンク先または二次元バーコードよりお申し込みください。

https://peatix.com/event/5219576

※会場への入館には、TIB 公式アプリでの事前の会員登録が必要です。

６　取材について

当日の取材が可能です。会場への入館手続きの調整のため、取材を希望される場合は事前に担当課までご連絡ください。

※ピッチ：短い時間で事業の構想や課題を発表し、協力者や仲間を募るプレゼンテーション。